

幼稚園だより

5月号

令和2年 5月 8日

荒川区立花の木幼稚園
園長 岩崎 昇

【私の子ども観】



子どもはダイヤモンド

ご家庭のご協力をお願いします

園長 岩崎 昇

全世界が新型コロナウイルスの感染拡大に揺れ動く中、困難な状況が続いています。元気な子どもたちの声が響く幼稚園が、一日でも早く再開できることを望んでいます。

入園式も始業式も行えず、様々な連絡もできないままで、申し訳なく思っていました。本日、この園だよりにて今年度の幼稚園の教職員の体制を発表させていただきます。今後は、担任よりお子様の健康観察のため、お電話させていただきますので、よろしくお願いいたします。

さて、今年度は16名の年少ひよこ組が入園します。初めのうちは、登園時、保護者の方とのお別れが難しいこともあるかと思えます。今の年中こあら組の子どもたちも同じでしたね。しかし、子どもそれぞれの違いはあるものの、見事に一人一人が成長しました。きっと同じように成長できることと思えます。

私は、今年もこの子どもたちすべてに「子どもはダイヤモンド」と言い続けていきます。そして昨年度同様、全教職員で支援していきますので、よろしくお願いいたします。ご家庭でも子どもたちに励ましの声掛けをお願いします。今年度も幼稚園とご家庭がしっかりと連携を図ってまいりましょう。

通常登園ができる日まで、ご家庭には様々なご苦労をおかけしますが、何卒よろしくお願いいたします。

今年度の教育活動については、子どもたちを取り巻く状況に応じて、例年行っている行事や活動の規模縮小や中止等、大幅な変更が生じることが想定されます。子どもたちの健康・安全に十分留意し、子どもたちが生き生きと園生活を送れるよう、方法や形態を工夫しながら教職員一丸となって取り組んで参ります。今年度も本園の教育活動にご理解、ご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

☆今後の情報につきましては、学校情報配信システム及びホームページにてお知らせして参ります。花の木幼稚園ホームページでは、臨時休業期間中、幼稚園の様子や家庭でできる遊びなどを紹介していきます。お時間を見つけて、ご覧ください。